

第174期末 (2026年4月15日)

基準価額 1,974円

純資産総額 282億円

第169期～第174期  
(2025年10月16日～2026年4月15日)

騰落率 19.2%

分配金合計 90円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

# ニッセイ グローバル好配当株式プラス (毎月決算型)

追加型投信／内外／株式

## 運用報告書(全体版)

作成対象期間:2025年10月16日～2026年4月15日

第169期(決算日2025年11月17日) 第172期(決算日2026年2月16日)  
第170期(決算日2025年12月15日) 第173期(決算日2026年3月16日)  
第171期(決算日2026年1月15日) 第174期(決算日2026年4月15日)

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)」は、このたび第174期の決算を行いました。

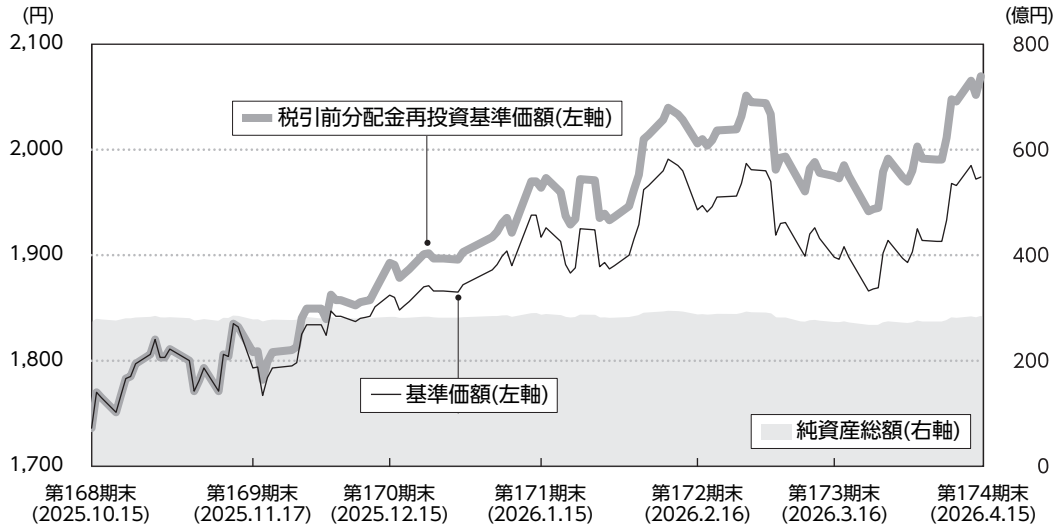
当ファンドは、「シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ」への投資を通じて、主に日本を含む各国の好配当株式への投資およびコール・オプションの売却取引を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

# 運用経過

2025年10月16日～2026年4月15日

## 基準価額等の推移



第169期首	1,736円	既払分配金	90円
第174期末	1,974円	騰落率 (分配金再投資ベース)	19.2%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

## ■ 基準価額の主な変動要因

### <上昇要因>

- ・ 2025年11月下旬から2026年2月下旬にかけて、トランプ米大統領が欧州への追加関税を見送ったことにより安心感が広がったことや、主要テクノロジー企業などの良好な業績動向などを背景に株式市場が上昇基調で推移したこと
- ・ 当作成期を通じて、高市政権の財政拡張的な政策やイラン情勢の緊迫感を背景に米ドル高円安が進行したこと

### <下落要因>

- ・ 2月下旬から3月下旬にかけて、米国とイスラエルによるイランとの軍事衝突によってホルムズ海峡の事実上の封鎖を受け原油価格が急騰し、世界的なインフレ圧力の高まりや景気悪化への懸念が急速に強まったことなどから株式市場が下落したこと

## 1万口当たりの費用明細

項目	第169期～第174期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	16円	0.856%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は1,881円です。
(投信会社)	( 9)	(0.459)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	( 7)	(0.382)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 0)	(0.015)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	0	0.000	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(監査費用)	( 0)	(0.000)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
合計	16	0.856	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

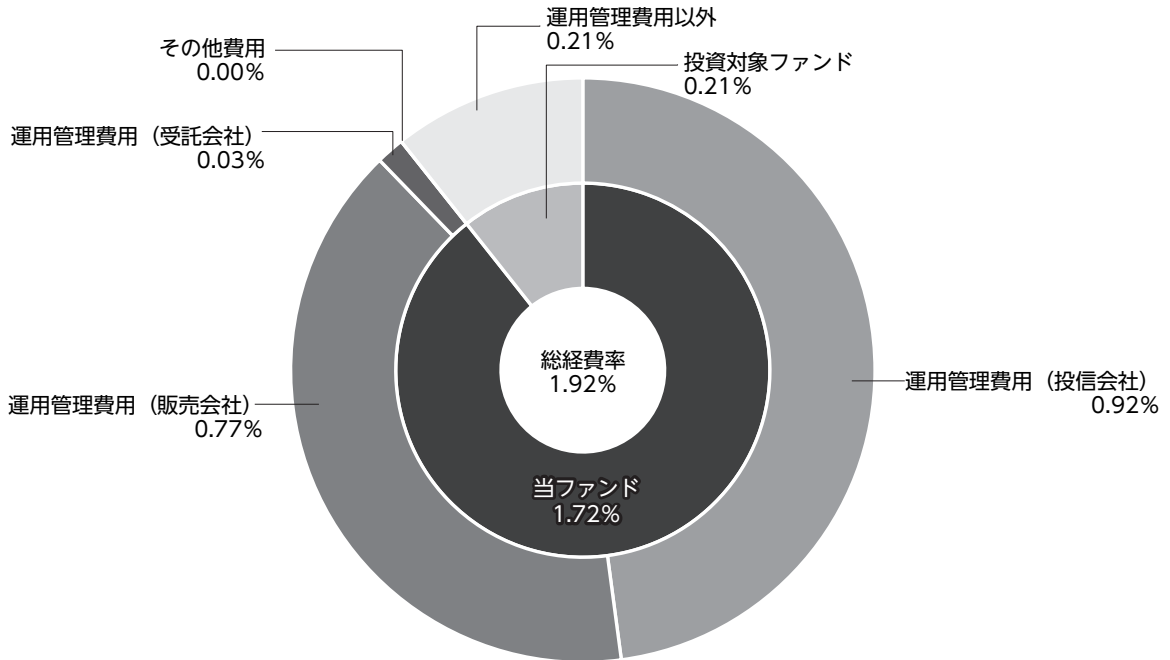
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

（参考情報）

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.92%**です。



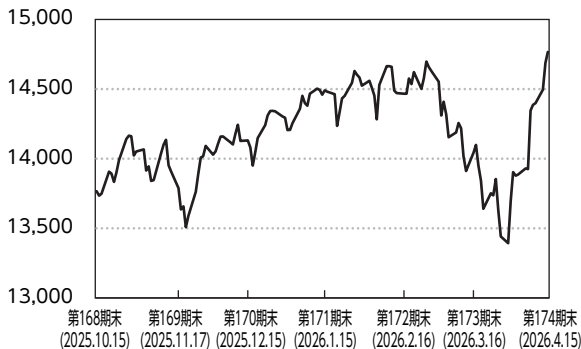
総経費率（①+②）	1.92%
①当ファンドの費用の比率	1.72%
②投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率	0.21%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。  
 (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。  
 (注3) 各比率は、年率換算した値です。  
 (注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。  
 (注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。  
 (注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。  
 (注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。  
 (注8) 投資対象ファンドの運用管理費用はありません。

## 投資環境

### 株式市況

【MSCIワールド・インデックス  
（配当込み、米ドルベース）の推移】



(注) FactSetのデータを使用しています。

株式市場は当作成期を通じて見ると上昇しました。

当作成期初は、人工知能（AI）関連銘柄などの良好な業績発表が好感されたことや米追加利下げ観測などを背景に上昇しました。11月中旬から下旬にかけては米利下げ観測が後退したことや、AIバブルへの懸念が高まったことなどから一時下落しました。しかしその後は、主要テクノロジー企業などの良好な業績動向や、トランプ米大統領の欧州への追加関税見送りによる安心感が広がったことを下支えに上昇基調で推移しました。3月には、米国とイスラエルによるイランとの軍事衝突によりホルムズ海峡が事実上封鎖となったことを受けて原油価格が急騰し、世界的なインフレ圧力の高まりや景気悪化への懸念が急速に高まったことなどから大きく下落しましたが、当作成期末にかけては過度な警戒感の後退などから株式市場は急速に反発し、上昇に転じました。

### 為替市況

【米ドル／円レートの推移】



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

米ドル／円レートは当作成期を通じて見ると米ドル高円安となりました。

当作成期初から11月下旬にかけて、高市政権が財政拡張的な政策に動くとの思惑や米追加利下げ観測の後退を受け、米ドル高円安基調で推移しました。その後12月から1月にかけて、高市政権が衆議院解散を表明し、積極的な財政拡張に対する警戒感から一段と米ドル高円安が進行しました。1月下旬には日米双方でレートチェック（取引状況の照会）が実施されたと報道されると、為替介入への警戒感から米ドル安円高が急速に進みましたが、ベッセント米財務長官が為替介入を否定し強い米ドル政策を支持する発言をしたことで米ドルが再び買い戻される展開となりました。その後2月上旬に衆院選で自民党が大勝すると、材料出尽くしから米ドル安円高となりました。2月中旬から当作成期末にかけてはイラン情勢緊迫化に伴う有事の米ドル買いが進み、米ドル高円安が大幅に進行しました。

## ポートフォリオ

### ■当ファンド

外国投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む各国の好配当株式への投資およびコール・オプションの売却取引を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

### ■シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ

\* シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の資料（現地における当作成期末基準）に基づき、ニッセイアセットマネジメントが作成しています。

組入銘柄については、新興国を含む全世界の株式を投資対象とし、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に、配当の安定性や成長性、企業業績の動向等を総合的に勘案し、投資銘柄を決定しました。

当作成期末時点における業種配分は、組入比率の高い順に一般消費財・サービス（22.9%）、コミュニケーション・サービス（15.8%）、生活必需品（14.8%）としており、国・地域別配分は、組入比率の高い順にアメリカ（31.4%）、フランス（13.6%）、日本（13.5%）としています。

（注1）業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS & PおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

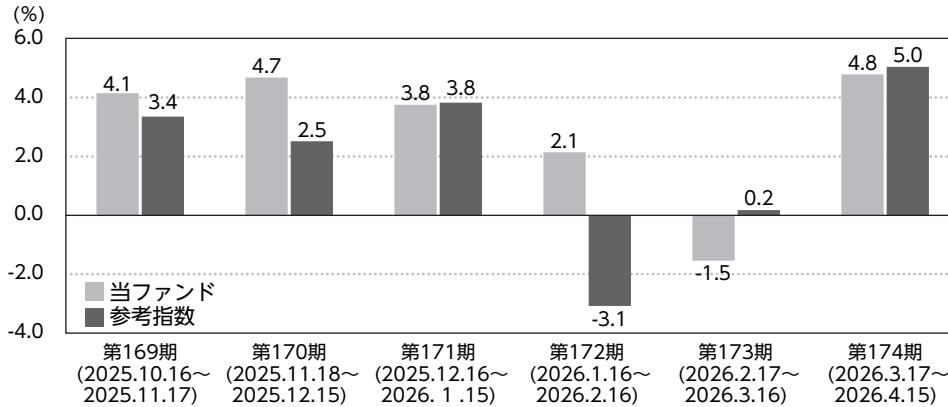
（注2）比率は対組入株式等評価額比です。

（注3）国・地域はシュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の分類によるものです。

### ■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

## 参考指数との差異



当ファンドはベンチマークを設けていません。参考指数はMSCIワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。

当作成期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+19.2%となり、参考指数騰落率（+12.2%）を上回りました。

これは「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ」における金融や一般消費財・サービスの個別銘柄選択がプラスに働いたことなどによるものです。

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 参考指数の詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

## 分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期	第174期
	2025年10月16日 ～ 2025年11月17日	2025年11月18日 ～ 2025年12月15日	2025年12月16日 ～ 2026年1月15日	2026年1月16日 ～ 2026年2月16日	2026年2月17日 ～ 2026年3月16日	2026年3月17日 ～ 2026年4月15日
当期分配金（税引前）	15円	15円	15円	15円	15円	15円
対基準価額比率	0.83%	0.80%	0.78%	0.77%	0.78%	0.75%
当期の収益	15円	15円	15円	15円	13円	15円
当期の収益以外	-	-	-	-	1円	-
翌期繰越分配対象額	95円	164円	218円	245円	243円	276円

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率は異なります。

## 今後の運用方針

### ■当ファンド

今後も、外国投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む各国の好配当株式への投資およびコール・オプションの売却取引を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。

### ■シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ

米国とイスラエルによるイランとの軍事衝突を巡る不透明感は強く、今後も原油価格の高止まりが継続した場合には世界の経済成長とインフレに対して大きな影響を与える懸念があります。特に1970年代のようなインフレ加速が金融市場にとって大きなリスクとみられ、市場のボラティリティ（価格変動性）が当面高止まりすると見込まれます。AIの進化によるディスラプション（破壊的な変化）、プライベートクレジット市場など一部金融市場の混乱など複合的なリスクも混在しており、激しいセクターローテーション（景気の局面ごとに有望な業種別銘柄群に投資対象を切り替えていく戦略）の動きが続く可能性が想定されます。

ファンドでは、引き続き好配当株式への投資と“プレミアムプラス戦略”により、安定した収益の確保と値上がり益の獲得をめざします。

(注) プレミアムプラス戦略とは、オプション取引を活用し、オプション料（プレミアム）収入の獲得により、安定した収益の確保をめざす戦略をいいます。主に、保有株式の一定水準以上の値上がり益を放棄する見返りとして、オプション料を受け取る取引を行います。

### ■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

### ■組入ファンド

	第174期末 2026年4月15日
シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ ディビデンド・マキシマイザー クラスJ	97.9%
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	0.0

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

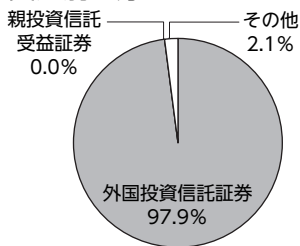
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### ■純資産等

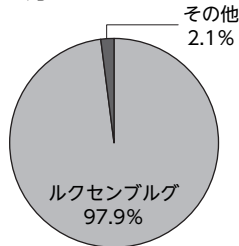
項目	第169期末 2025年11月17日	第170期末 2025年12月15日	第171期末 2026年1月15日	第172期末 2026年2月16日	第173期末 2026年3月16日	第174期末 2026年4月15日
純資産総額	27,575,584,243円	28,048,253,805円	28,443,434,460円	28,501,074,921円	27,074,025,036円	28,236,778,082円
受益権総口数	153,767,191,038口	150,623,527,160口	148,379,810,704口	146,678,109,286口	142,621,618,121口	143,022,673,758口
1万口当たり基準価額	1,793円	1,862円	1,917円	1,943円	1,898円	1,974円

(注) 当作成期間（第169期～第174期）中における追加設定元本額は6,707,247,403円、同解約元本額は19,579,840,166円です。

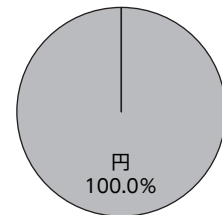
### ■資産別配分



### ■国別配分



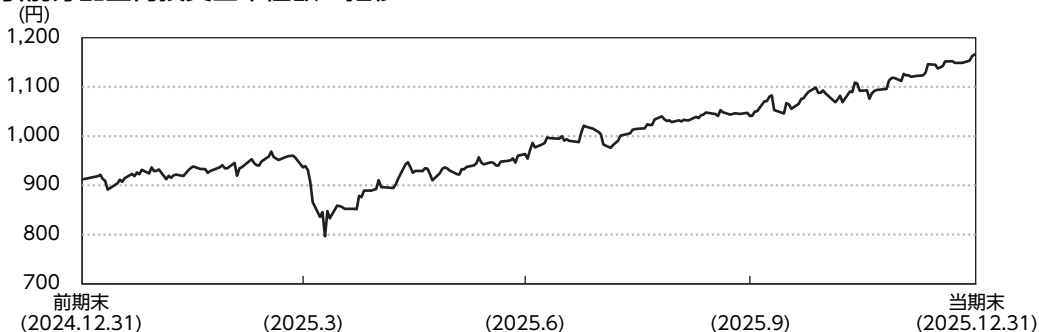
### ■通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2026年4月15日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJの概要

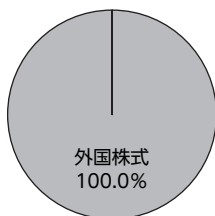
■ 税引前分配金再投資基準価額の推移



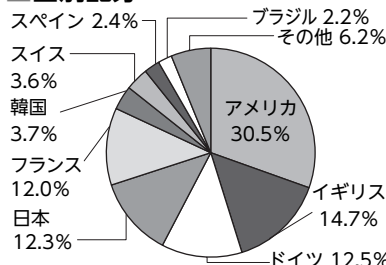
■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
STANDARD CHARTERED PLC	イギリス・ポンド	3.2%
GSK PLC	イギリス・ポンド	3.0
CONTINENTAL AG	ユーロ	2.7
VODAFONE GROUP PLC	イギリス・ポンド	2.7
REPSOL SA	ユーロ	2.4
BRISTOL MYERS SQUIBB	米ドル	2.4
THE SWATCH GROUP AG	スイス・フラン	2.3
HALLIBURTON	米ドル	2.3
SOCIETE GENERALE SA	ユーロ	2.3
PFIZER INC	米ドル	2.3
組入銘柄数		57

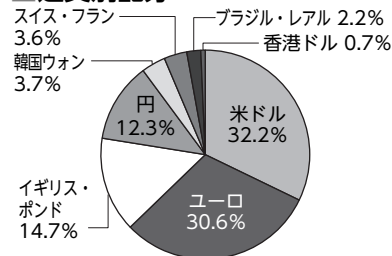
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 主な投資対象となる「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ」が投資している「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンズ」のうち同ファンドにかかる部分についての説明です。

(注2) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、外国投資信託証券の直近の決算期のものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

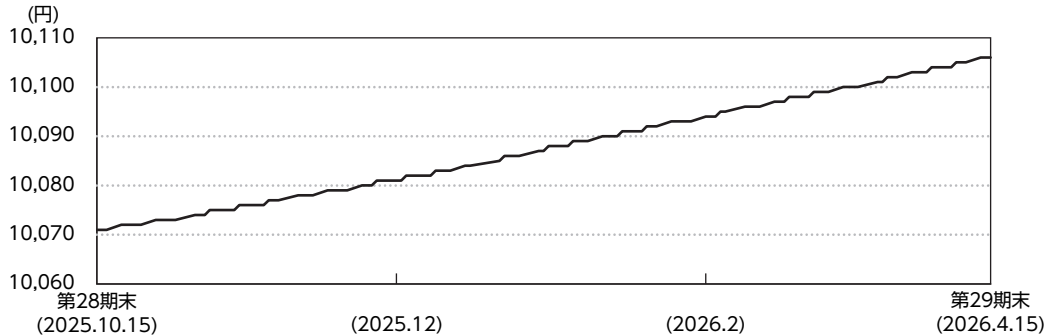
(注3) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、外国投資信託証券決算日（2025年12月31日現在）のものであり、比率は外国投資信託証券の組入株式等に対する評価額の割合です。なお、国別配分はシュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の分類によるものです。

(注4) 1万口当たりの費用明細は、入手が困難であるため記載していません。

(注5) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の投資有価証券明細をご参照ください。

## ニッセイマネーマーケットマザーファンドの概要

### ■ 基準価額の推移



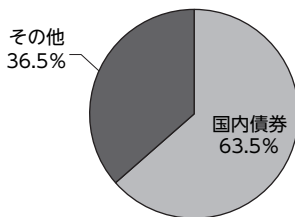
### ■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
第1回 東京都公募公債(東京ソーシャルボンド(5年))	円	10.4%
令和3年度第6回 埼玉県公募公債(5年)	円	10.4
平成28年度第4回 京都市公募公債	円	6.2
第760回 東京都公募公債	円	6.0
平成28年度第1回 静岡市公募公債	円	6.0
第160回 共同発行市場公募地方債	円	5.7
第291回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	円	3.8
第158回 共同発行市場公募地方債	円	3.8
第756回 東京都公募公債	円	3.8
平成28年度第5回 愛知県公募公債	円	3.8
組入銘柄数		11

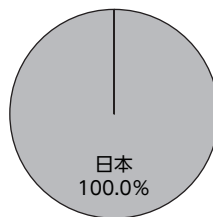
### ■ 1万口当たりの費用明細

当期（2025年10月16日～2026年4月15日）における費用はありません。

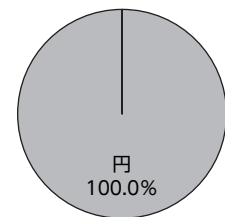
### ■ 資産別配分



### ■ 国別配分



### ■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2026年4月15日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	参考指数	期中 騰落率	シュロダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンド・グローバル・ ティビデンド・ アジアイークラス	債券 組入比率	純資産 総額
145期(2023年11月15日)	1,701	20	1.4	21,061	58,953	4.4	98.8	0.0	42,514
146期(2023年12月15日)	1,654	20	△1.6	21,034	58,553	△ 0.7	97.0	0.0	40,895
147期(2024年 1月15日)	1,685	20	3.1	21,085	60,609	3.5	97.4	0.0	40,746
148期(2024年 2月15日)	1,691	20	1.5	21,111	65,064	7.4	98.5	0.0	39,892
149期(2024年 3月15日)	1,696	20	1.5	21,136	66,414	2.1	96.9	0.0	39,129
150期(2024年 4月15日)	1,713	15	1.9	21,168	68,015	2.4	97.0	0.0	39,036
151期(2024年 5月15日)	1,788	15	5.3	21,258	71,438	5.0	97.5	0.0	37,878
152期(2024年 6月17日)	1,725	15	△2.7	21,210	73,202	2.5	96.9	0.0	35,348
153期(2024年 7月16日)	1,768	15	3.4	21,268	76,383	4.3	97.4	0.0	34,727
154期(2024年 8月15日)	1,644	15	△6.2	21,159	68,968	△ 9.7	98.9	0.0	31,336
155期(2024年 9月17日)	1,616	15	△0.8	21,146	68,306	△ 1.0	97.7	0.0	30,699
156期(2024年10月15日)	1,725	15	7.7	21,270	75,221	10.1	97.2	0.0	32,338
157期(2024年11月15日)	1,701	15	△0.5	21,261	78,334	4.1	97.1	0.0	31,396
158期(2024年12月16日)	1,694	15	0.5	21,269	78,596	0.3	98.5	0.0	30,511
159期(2025年 1月15日)	1,652	15	△1.6	21,242	77,978	△ 0.8	98.0	0.0	29,085
160期(2025年 2月17日)	1,696	15	3.6	21,301	79,595	2.1	98.4	0.0	29,161
161期(2025年 3月17日)	1,697	15	0.9	21,317	73,138	△ 8.1	98.4	0.0	28,624
162期(2025年 4月15日)	1,524	15	△9.3	21,159	67,763	△ 7.4	97.8	0.0	25,507
163期(2025年 5月15日)	1,641	15	8.7	21,291	75,571	11.5	98.0	0.0	27,428
164期(2025年 6月16日)	1,634	15	0.5	21,299	75,939	0.5	98.1	0.0	27,012
165期(2025年 7月15日)	1,704	15	5.2	21,384	80,758	6.3	97.2	0.0	27,892
166期(2025年 8月15日)	1,719	15	1.8	21,414	83,272	3.1	97.2	0.0	27,720
167期(2025年 9月16日)	1,757	15	3.1	21,467	85,310	2.4	97.1	0.0	27,760
168期(2025年10月15日)	1,736	15	△0.3	21,461	88,048	3.2	97.5	0.0	27,068
169期(2025年11月17日)	1,793	15	4.1	21,533	91,003	3.4	98.0	0.0	27,575
170期(2025年12月15日)	1,862	15	4.7	21,617	93,292	2.5	98.5	0.0	28,048
171期(2026年 1月15日)	1,917	15	3.8	21,687	96,862	3.8	98.5	0.0	28,443
172期(2026年 2月16日)	1,943	15	2.1	21,728	93,874	△ 3.1	98.8	0.0	28,501
173期(2026年 3月16日)	1,898	15	△1.5	21,698	94,039	0.2	98.1	0.0	27,074
174期(2026年 4月15日)	1,974	15	4.8	21,789	98,788	5.0	97.9	0.0	28,236

(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 参考指数は設定時を10,000として指数化しています。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注5) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

年月日		基準価額	騰落率	参考指数	騰落率	シュローダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンド・グローバル・ ディビデンド・ マキシマイザー クラスJ	債券 組入比率
第 169 期	(期首)	円	%		%	%	%
	2025年10月15日	1,736	－	88,048	－	97.5	0.0
	10月末	1,811	4.3	91,578	4.0	97.6	0.0
第 170 期	(期末)						
	2025年11月17日	1,808	4.1	91,003	3.4	98.0	0.0
	(期首)						
第 171 期	2025年11月17日	1,793	－	91,003	－	98.0	0.0
	11月末	1,834	2.3	92,821	2.0	97.8	0.0
	(期末)						
第 172 期	2025年12月15日	1,877	4.7	93,292	2.5	98.5	0.0
	(期首)						
	2025年12月15日	1,862	－	93,292	－	98.5	0.0
第 173 期	12月末	1,872	0.5	94,493	1.3	96.8	0.0
	(期末)						
	2026年1月15日	1,932	3.8	96,862	3.8	98.5	0.0
第 174 期	(期首)						
	2026年1月15日	1,917	－	96,862	－	98.5	0.0
	1月末	1,890	△1.4	94,417	△2.5	97.3	0.0
第 175 期	(期末)						
	2026年2月16日	1,958	2.1	93,874	△3.1	98.8	0.0
	(期首)						
第 176 期	2026年2月16日	1,943	－	93,874	－	98.8	0.0
	2月末	1,981	2.0	96,894	3.2	97.5	0.0
	(期末)						
第 177 期	2026年3月16日	1,913	△1.5	94,039	0.2	98.1	0.0
	(期首)						
	2026年3月16日	1,898	－	94,039	－	98.1	0.0
第 178 期	3月末	1,893	△0.3	90,513	△3.7	97.6	0.0
	(期末)						
	2026年4月15日	1,989	4.8	98,788	5.0	97.9	0.0

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2025年10月16日～2026年4月15日

(1) 投資信託証券

	第169期～第174期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ	千口 -	千円 -	千口 2,358	千円 2,446,630

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第169期～第174期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 -	千円 -	千口 -	千円 -

(注) 当作成期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等

2025年10月16日～2026年4月15日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

組入有価証券明細表

2026年4月15日現在

(1) 投資信託証券

ファンド名	第168期末	第174期末		
	口数	口数	評価額	比率
シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ	千口 27,552	千口 25,193	千円 27,657,443	% 97.9
合計	27,552	25,193	27,657,443	97.9

(注1) 比率は、当作成期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託残高

種類	第168期末	第174期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 10	千口 10	千円 10

(注) 当作成期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は4,750,142千口です。

投資信託財産の構成

2026年4月15日現在

項目	第174期末	
	評価額	比率
	千円	%
シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデント・マキシマイザー クラスJ	27,657,443	97.0
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	850,832	3.0
投資信託財産総額	28,508,286	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年11月17日) (2025年12月15日) (2026年1月15日) (2026年2月16日) (2026年3月16日) (2026年4月15日)現在

項目	第169期末	第170期末	第171期末	第172期末	第173期末	第174期末
<b>(A)資産</b>	<b>27,953,862,764円</b>	<b>28,418,367,994円</b>	<b>28,775,066,436円</b>	<b>28,811,411,464円</b>	<b>27,359,557,417円</b>	<b>28,508,286,691円</b>
コール・ローン等	649,221,601	800,993,052	747,852,937	654,544,279	807,595,227	850,832,942
シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデント・マキシマイザー・クラスJ(評価額)	27,022,821,087	27,617,364,861	28,027,203,411	28,156,857,091	26,551,952,090	27,657,443,643
ニッセイマネーマーケットマザーファンド(評価額)	10,076	10,081	10,088	10,094	10,100	10,106
未収入金	281,810,000	-	-	-	-	-
<b>(B)負債</b>	<b>378,278,521</b>	<b>370,114,189</b>	<b>331,631,976</b>	<b>310,336,543</b>	<b>285,532,381</b>	<b>271,508,609</b>
未払収益分配金	230,650,786	225,935,290	222,569,716	220,017,163	213,932,427	214,534,010
未払解約金	104,152,812	107,396,348	67,832,269	47,111,180	34,153,703	18,274,147
未払信託報酬	43,421,430	36,737,225	41,179,492	43,155,651	37,400,504	38,652,340
その他未払費用	53,493	45,326	50,499	52,549	45,747	48,112
<b>(C)純資産総額(A-B)</b>	<b>27,575,584,243</b>	<b>28,048,253,805</b>	<b>28,443,434,460</b>	<b>28,501,074,921</b>	<b>27,074,025,036</b>	<b>28,236,778,082</b>
元本	153,767,191,038	150,623,527,160	148,379,810,704	146,678,109,286	142,621,618,121	143,022,673,758
次期繰越損益金	△126,191,606,795	△122,575,273,355	△119,936,376,244	△118,177,034,365	△115,547,593,085	△114,785,895,676
<b>(D)受益権総口数</b>	<b>153,767,191,038口</b>	<b>150,623,527,160口</b>	<b>148,379,810,704口</b>	<b>146,678,109,286口</b>	<b>142,621,618,121口</b>	<b>143,022,673,758口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	1,793円	1,862円	1,917円	1,943円	1,898円	1,974円

(注1) 当作成期首元本額 155,895,266,521円  
 当作成期中追加設定元本額 6,707,247,403円  
 当作成期中一部解約元本額 19,579,840,166円

(注2) 元本の欠損  
 当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は114,785,895,676円です。

損益の状況

(第169期 2025年10月16日～2025年11月17日) (第172期 2026年 1月16日～2026年 2月16日)  
 (第170期 2025年11月18日～2025年12月15日) (第173期 2026年 2月17日～2026年 3月16日)  
 (第171期 2025年12月16日～2026年 1月15日) (第174期 2026年 3月17日～2026年 4月15日)

項目	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期	第174期
<b>(A)配 当 等 収 益</b>	246,435,019円	239,851,429円	234,397,705円	233,809,422円	227,397,182円	226,286,658円
受 取 配 当 金	246,176,693	239,617,927	233,991,949	233,470,466	227,042,669	225,955,429
受 取 利 息	258,326	233,502	405,756	338,956	354,513	331,229
<b>(B)有 価 証 券 売 買 損 益</b>	901,132,808	1,055,659,552	840,393,306	412,735,209	△ 613,765,104	1,103,988,651
売 買 益	918,085,516	1,064,434,217	846,967,021	418,499,765	11,588,275	1,106,344,093
売 買 損	△ 16,952,708	△ 8,774,665	△ 6,573,715	△ 5,764,556	△ 625,353,379	△ 2,355,442
<b>(C)信 託 報 酬 等</b>	△ 43,474,923	△ 36,782,551	△ 41,229,991	△ 43,208,200	△ 37,446,251	△ 38,700,452
<b>(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)</b>	1,104,092,904	1,258,728,430	1,033,561,020	603,336,431	△ 423,814,173	1,291,574,857
<b>(E)前 期 繰 越 損 益 金</b>	△ 476,823,315	385,313,731	1,389,772,782	2,165,316,810	2,463,731,989	1,806,476,891
( 配 分 準 備 積 立 金 )	( - )	( 385,313,731 )	( 1,389,772,782 )	( 2,165,316,810 )	( 2,463,731,989 )	( 2,413,684,640 )
( 繰 越 欠 損 金 )	(△ 476,823,315)	( - )	( - )	( - )	( - )	(△ 607,207,749)
<b>(F)追 加 信 託 差 損 益 金 *</b>	△ 126,588,225,598	△ 123,993,380,226	△ 122,137,140,330	△ 120,725,670,443	△ 117,373,578,474	△ 117,669,413,414
( 配 当 等 相 当 額 )	( 1,073,772,426 )	( 1,056,403,706 )	( 1,048,399,832 )	( 1,046,877,567 )	( 1,032,983,071 )	( 1,070,750,946 )
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 127,661,998,024)	(△ 125,049,783,932)	(△ 123,185,540,162)	(△ 121,772,548,010)	(△ 118,406,561,545)	(△ 118,740,164,360)
<b>(G)合 計 (D + E + F)</b>	△ 125,960,956,009	△ 122,349,338,065	△ 119,713,806,528	△ 117,957,017,202	△ 115,333,660,658	△ 114,571,361,666
<b>(H)収 益 分 配 金</b>	△ 230,650,786	△ 225,935,290	△ 222,569,716	△ 220,017,163	△ 213,932,427	△ 214,534,010
<b>次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)</b>	△ 126,191,606,795	△ 122,575,273,355	△ 119,936,376,244	△ 118,177,034,365	△ 115,547,593,085	△ 114,785,895,676
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 126,588,225,598	△ 123,993,380,226	△ 122,137,140,330	△ 120,725,670,443	△ 117,373,578,474	△ 117,669,413,414
( 配 当 等 相 当 額 )	( 1,073,772,426 )	( 1,056,403,706 )	( 1,048,399,832 )	( 1,046,877,567 )	( 1,032,983,071 )	( 1,070,750,946 )
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 127,661,998,024)	(△ 125,049,783,932)	(△ 123,185,540,162)	(△ 121,772,548,010)	(△ 118,406,561,545)	(△ 118,740,164,360)
分 配 準 備 積 立 金	396,618,803	1,418,106,871	2,200,764,086	2,548,636,078	2,439,750,493	2,883,517,738
繰 越 欠 損 金	-	-	-	-	△ 613,765,104	-

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	第169期	第170期	第171期	第172期	第173期	第174期
(a) 経費控除後の配当等収益	237,100,953円	233,042,979円	225,405,444円	218,185,337円	189,950,931円	219,703,711円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	390,168,636円	1,025,685,451円	808,155,576円	385,151,094円	0円	464,663,397円
(c) 信託約款に定める収益調整金	1,073,772,426円	1,056,403,706円	1,048,399,832円	1,046,877,567円	1,032,983,071円	1,070,750,946円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	0円	385,313,731円	1,389,772,782円	2,165,316,810円	2,463,731,989円	2,413,684,640円
(e) 分配対象額 (a + b + c + d)	1,701,042,015円	2,700,445,867円	3,471,733,634円	3,815,530,808円	3,686,665,991円	4,168,802,694円
(f) 分配対象額 (1万口当たり)	110.62円	179.28円	233.98円	260.13円	258.49円	291.48円
(g) 分配金	230,650,786円	225,935,290円	222,569,716円	220,017,163円	213,932,427円	214,534,010円
(h) 分配金 (1万口当たり)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

## お知らせ

### ■約款変更

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」の合併に伴い関連条項に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

## 運用者情報

### ■当社運用担当者情報について

・当社の運用担当者情報はHP上よりご確認ください。

### ■ニッセイグローバル好配当株式プラス（毎月決算型）



<https://www.nam.co.jp/fundinfo/ngkkp/main.html>

# 当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式	
信 託 期 間	2011年11月1日～2030年10月15日	
運 用 方 針	外国投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む各国の好配当株式への投資およびコール・オプションの売却取引を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。	
主要運用対象	ニッセイグローバル好配当株式プラス（毎月決算型）	「シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」
	シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ	日本を含む各国の株式およびオプション取引
	ニッセイマネーマーケットマザーファンド	円建ての短期公社債および短期金融商品
運 用 方 法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li> <li>・外貨建資産への直接投資は行いません。</li> <li>・株式への直接投資は行いません。</li> </ul>	
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	

以下は、「シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー クラスJ」を含む「シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ファンズ」の2025年12月31日現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。

(1) 損益計算書 (2025年1月1日～2025年12月31日)

シュロージャー・インターナショナル・セレクション・ ファンド・グローバル・ディビデンド・マキシマイザー (米ドル)	
収益	
配当収入 (源泉税控除後)	33,524,278
銀行利息	306,685
<b>収益(損失)合計</b>	<b>33,830,963</b>
費用	
管理費	9,414,174
事務管理費	3,160,879
加入税	379,444
預託手数料	65,375
分配費用	991,478
銀行その他費用	24
営業費	222,737
<b>収益(損失)合計</b>	<b>14,234,111</b>
<b>純投資(損)益合計</b>	<b>19,596,852</b>
実現(損)益	
運用関連	39,201,988
オプション契約	(12,282,441)
先渡為替予約	13,143,978
為替評価損益	(157,808)
<b>当期実現純(損)益合計</b>	<b>39,905,717</b>
未実現(損)益の変動	
運用関連	154,125,962
オプション契約	(2,299,378)
為替先渡契約	635,243
為替評価損益	22,232
<b>当期末実現(損)益の変動</b>	<b>152,484,059</b>
<b>運用成績による純資産額の変動</b>	<b>211,986,628</b>
受益証券発行に伴う正味受取額	137,834,346
受益証券買戻しに伴う正味支払額	(208,240,553)
<b>資本移転金による純資産増(減)額</b>	<b>(70,406,207)</b>
配当金	(63,301,732)
<b>期末純資産</b>	<b>922,121,095</b>

(2) 投資有価証券明細 (2025年12月31日現在)

Schroder ISF Global Dividend Maximiser

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
<b>Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing</b>					<b>Financials</b>				
<b>Equities</b>					AXA SA	EUR	269,582	12,965,057	1.41
<b>Communication Services</b>					BNP Paribas SA	EUR	171,748	16,291,943	1.77
BT Group plc	GBP	6,779,440	16,786,061	1.82	KB Financial Group, Inc.	KRW	194,839	16,822,835	1.82
Dentsu Group, Inc.	JPY	778,600	16,555,216	1.80	NatWest Group plc	GBP	909,319	7,973,514	0.86
John Wiley & Sons, Inc. 'A'	USD	367,929	11,407,286	1.24	Shinhan Financial Group Co. Ltd.	KRW	328,891	17,565,295	1.90
Nippon Television Holdings, Inc.	JPY	690,300	16,772,301	1.82	Societe Generale SA	EUR	258,382	20,848,220	2.26
RTL Group SA	EUR	305,083	12,300,120	1.33	Standard Chartered plc	GBP	1,189,941	29,167,079	3.17
SES SA, ADR	EUR	1,494,839	9,706,064	1.05	Western Union Co. (The)	USD	1,726,792	16,068,671	1.74
Verizon Communications, Inc.	USD	430,939	17,537,553	1.90				<b>137,702,614</b>	<b>14.93</b>
Vodafone Group plc	GBP	18,531,570	24,651,298	2.67	<b>Health Care</b>				
WPP plc	GBP	3,079,343	13,981,410	1.52	Bayer AG	EUR	297,160	13,009,899	1.41
			<b>139,697,309</b>	<b>15.15</b>	Bristol-Myers Squibb Co.	USD	412,269	22,349,158	2.42
<b>Consumer Discretionary</b>					GSK plc	GBP	1,138,027	27,932,872	3.04
Aptiv plc	USD	207,645	15,979,142	1.73	H.U. Group Holdings, Inc.	JPY	527,500	11,387,799	1.23
Best Buy Co., Inc.	USD	174,424	11,839,016	1.28	Pfizer, Inc.	USD	832,077	20,778,115	2.25
Bridgestone Corp.	JPY	569,200	12,753,332	1.38	Sanofi SA	EUR	182,907	17,764,968	1.93
Continental AG	EUR	311,815	24,806,432	2.69				<b>113,222,811</b>	<b>12.28</b>
Kering SA	EUR	40,241	14,221,940	1.54	<b>Industrials</b>				
Koito Manufacturing Co. Ltd.	JPY	912,500	13,490,532	1.46	Adecco Group AG	CHF	389,815	11,324,818	1.23
Lear Corp.	USD	140,312	16,329,574	1.77	ManpowerGroup, Inc.	USD	420,992	12,754,450	1.38
Mohawk Industries, Inc.	USD	132,288	14,527,614	1.58	Stanley Black & Decker, Inc.	USD	237,454	17,871,256	1.94
Panasonic Holdings Corp.	JPY	1,290,800	16,729,936	1.81				<b>41,950,524</b>	<b>4.55</b>
Puma SE	EUR	739,716	19,354,736	2.10	<b>Information Technology</b>				
Swatch Group AG (The)	CHF	101,008	21,173,573	2.30	Hewlett Packard Enterprise Co.	USD	662,872	15,964,523	1.73
Volkswagen AG Preference	EUR	91,341	11,261,149	1.22	HP, Inc.	USD	522,520	11,970,200	1.30
Yamaha Corp.	JPY	1,503,600	10,522,255	1.14	Rohm Co. Ltd.	JPY	1,101,500	15,638,184	1.70
			<b>202,989,231</b>	<b>22.00</b>	VTech Holdings Ltd.	HKD	796,600	6,294,767	0.68
<b>Consumer Staples</b>								<b>49,867,674</b>	<b>5.41</b>
Ambev SA	BRL	7,870,381	19,874,323	2.15	<b>Materials</b>				
Carrefour SA	EUR	1,090,583	18,221,629	1.98	Anglo American plc	GBP	362,716	15,053,623	1.63
Henkel AG & Co. KGaA Preference	EUR	232,474	18,971,323	2.06	BASF SE	EUR	290,647	15,440,186	1.67
Koninklijke Ahold Delhaize NV	EUR	357,974	14,656,390	1.59	LyondellBasell Industries NV 'A'	USD	283,224	12,376,501	1.34
Kraft Heinz Co. (The)	USD	657,201	16,064,114	1.74	Ternium SA, ADR	USD	417,770	15,951,495	1.74
Molson Coors Beverage Co. 'B'	USD	407,131	19,063,954	2.07				<b>58,821,805</b>	<b>6.38</b>
			<b>106,851,733</b>	<b>11.59</b>	<b>Real Estate</b>				
<b>Energy</b>					Marcus & Millichap, Inc.	USD	301,443	8,257,142	0.90
Eni SpA	EUR	1,041,885	19,822,040	2.15				<b>8,257,142</b>	<b>0.90</b>
Halliburton Co.	USD	754,645	21,611,302	2.34	<b>Total Equities</b>				
Repsol SA	EUR	1,196,707	22,376,432	2.43	<b>Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing</b>				
			<b>63,809,774</b>	<b>6.92</b>				<b>923,170,617</b>	<b>100.11</b>
								<b>923,170,617</b>	<b>100.11</b>

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
<b>Other transferable securities and money market instruments</b>				
<b>Equities</b>				
<b>Materials</b>				
Arosa PJSC*	USD	17,005,745	-	-
			-	-
<b>Total Equities</b>			-	-
<b>Total Other transferable securities and money market instruments</b>			-	-
<b>Total Investments</b>			923,170,617	100.11
<b>Cash</b>			17,559,357	1.90
<b>Other assets/(liabilities)</b>			(18,608,879)	(2.01)
<b>Total Net Assets</b>			922,121,095	100.00

\* The security was fair valued.

# ニッセイマネーマーケット マザーファンド

## 運用報告書

### 第 29 期

(計算期間：2025年10月16日～2026年4月15日)

#### 運用方針

- ① 円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。
- ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

#### 主要運用 対象

円建ての短期公社債および短期金融商品

#### 運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。  
・ 外貨建資産への投資は行いません。



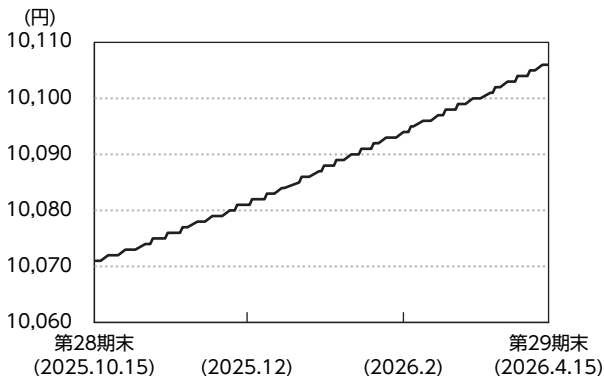
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

## 運用経過

2025年10月16日～2026年4月15日

### 基準価額等の推移



#### ■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

### ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

### ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

## 今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。  
今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

## お知らせ

#### ■約款変更

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」の合併に伴い関連条項に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		
	円	%	%	百万円
25期 (2024年 4月15日)	10,025	0.0	83.1	1,391
26期 (2024年10月15日)	10,028	0.0	92.2	1,375
27期 (2025年 4月15日)	10,043	0.1	73.1	2,007
28期 (2025年10月15日)	10,071	0.3	75.5	2,053
29期 (2026年 4月15日)	10,106	0.3	63.5	4,800

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2025年10月15日	10,071	—	75.5
10月末	10,073	0.0	74.8
11月末	10,078	0.1	79.6
12月末	10,084	0.1	70.8
2026年 1月末	10,091	0.2	68.3
2月末	10,096	0.2	68.5
3月末	10,103	0.3	63.3
(期末)2026年 4月15日	10,106	0.3	63.5

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2025年10月16日～2026年4月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料	－円	－%	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	－	－	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合計	－	－	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,088円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2025年10月16日～2026年4月15日

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	地方債証券	1,865,937	－ (557,000)
	特殊債券	181,642	－

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2025年10月16日～2026年4月15日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
		千円	
第1回 東京都公募公債(東京ソーシャルbond(5年))	498,120	－	－
令和3年度第6回 埼玉県公募公債(5年)	497,630		
平成28年度第4回 京都市公募公債	298,041		
第760回 東京都公募公債	286,297		
平成28年度第1回 静岡市公募公債	285,848		
第291回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	181,642		

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2026年4月15日現在

国内（邦貨建）公社債

区分			当期末					
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	2,875,000	2,868,386	59.8	—	—	—	59.8	
	(2,875,000)	(2,868,386)	(59.8)				(59.8)	
特殊債券 (除く金融債券)	183,000	182,220	3.8	—	—	—	3.8	
	( 183,000)	( 182,220)	( 3.8)				( 3.8)	
合計	3,058,000	3,050,606	63.5	—	—	—	63.5	
	(3,058,000)	(3,050,606)	(63.5)				(63.5)	

(注1) 評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間1年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。

(注2) ( )内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。

(注3) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

(国内公社債の内訳)

債券種別	銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額
		%		千円	千円
地方債証券	第756回 東京都公募公債	0.0500	2026/ 6 /19	182,000	181,821
	第760回 東京都公募公債	0.0450	2026/ 9 /18	288,000	287,005
	第1回 東京都公募公債(東京ソーシャルボンド(5年))	0.0050	2026/ 6 /19	500,000	499,305
	平成28年度第5回 愛知県公募公債	0.0700	2026/ 6 /29	182,000	181,792
	平成28年度第1回 広島県公募公債	0.0800	2026/ 5 /25	181,000	180,885
	令和3年度第6回 埼玉県公募公債(5年)	0.0050	2026/ 7 /28	500,000	498,853
	第158回 共同発行市場公募地方債	0.0800	2026/ 5 /25	182,000	181,883
	第160回 共同発行市場公募地方債	0.0500	2026/ 7 /24	272,000	271,516
	平成28年度第1回 静岡市公募公債	0.0600	2026/11/25	288,000	286,561
	平成28年度第4回 京都市公募公債	0.0700	2026/10/23	300,000	298,760
	小計	—	—	—	2,868,386
特殊債券 (除く金融債券)	第291回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.0050	2026/10/30	183,000	182,220
	小計	—	—	—	182,220
	合計	—	—	—	3,050,606

投資信託財産の構成

2026年4月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	3,050,606	63.3
コール・ローン等、その他	1,766,379	36.7
投資信託財産総額	4,816,986	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

# ニッセイマネーマーケットマザーファンド

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年4月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	4,816,986,155円
コ－ル・ローン等	1,766,041,463
公社債(評価額)	3,050,606,642
未収利息	284,533
前払費用	53,517
(B)負債	16,465,227
未払解約金	16,465,227
(C)純資産総額(A-B)	4,800,520,928
元本	4,750,142,861
次期繰越損益金	50,378,067
(D)受益権総口数	4,750,142,861口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,106円

(注1) 期首元本額 2,038,753,014円  
 期中追加設定元本額 3,167,158,192円  
 期中一部解約元本額 455,768,345円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)	10,000円
ニッセイマネーマーケットファンド(適格機関投資家限定)	49,754,738円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	9,994円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(年2回決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド(年2回決算型)	9,984円
J P X日経400アクティブ・オープンミドル投資型	9,976円
J P X日経400アクティブ・プレミアム・オープン(毎月決算型)	9,976円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型)	9,974円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(年2回決算型)	9,974円
ニッセイA1関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	9,967円
ニッセイA1関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	9,967円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(資産成長型)	9,968円
D Cニッセイターゲットデートファンド2035	466,742,032円
D Cニッセイターゲットデートファンド2025	2,683,450,997円
ニッセイ/コムジスト新興国成長株ファンド(資産成長型)	9,969円
ニッセイ/コムジスト新興国成長株ファンド(年2回決算型)	9,969円
ニッセイA1関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイA1関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
D Cニッセイターゲットデートファンド2030	1,549,776,508円
ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,970円
ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,970円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド(資産成長型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(資産成長型)	9,972円
ニッセイ/シュローダー(利回り)CBファンド2023-02(為替ヘッジあり・限定創設)	9,974円
限定創設・最上級長期(ニッセイ世界)カリフォルニア株式ファンド2023-07(為替ヘッジあり)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(資産成長型)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(毎月決算型)	9,975円
ニッセイS&P500リカバリー戦略株式ファンド	9,973円
ニッセイ・インド中小型株式ファンド	9,969円
ニッセイ・インド株式ファンド<購入・換金手数料なし>	9,964円
ニッセイ・インド株式オープン(資産成長型)	9,939円
ニッセイ・インド株式オープン(3ヵ月決算型)	9,939円
ニッセイ/シュローダー(利回り)CBファンド2025-09(為替ヘッジなし・限定創設)	9,934円
ニッセイ米国株式ブースト戦略ファンド(毎月決算・予想分配金提示型)	9,910円
ニッセイ米国株式ブースト戦略ファンド<為替リスク限定型>(毎月決算・予想分配金提示型)	9,910円
ニッセイ/シュローダー(利回り)CBファンド2026-03(為替ヘッジなし・限定創設)	9,901円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,968円

## 損益の状況

当期(2025年10月16日~2026年4月15日)

項目	当期
(A)配当等収益	4,472,125円
受取利息	4,472,125
(B)有価証券売買損益	8,863,414
売買益	8,863,414
(C)当期損益金(A+B)	13,335,539
(D)前期繰越損益金	14,433,829
(E)追加信託差損益金	26,792,804
(F)解約差損益金	△ 4,184,105
(G)合計(C+D+E+F)	50,378,067
次期繰越損益金(G)	50,378,067

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (E)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (F)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

## 指数に関して

### ■ ファンドのベンチマーク等について

- ・MSCIワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスです。同インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。なお、「円換算ベース」とは同インデックスをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。